

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 機械システムコース 助教 勇 地有理

項目	取組状況
教育	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成 29 年度担当科目 平成 30 年度就任：機械システム実習（3M）、加工工学Ⅱ（5M）、製図基礎（2年）、技術英語（5H）、基礎工学演習Ⅰ・Ⅱ（M）（2年）、基礎研究（4M）、機械システム実験Ⅰ ◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 実物を持参するなど、できるだけ具体的な例を示して理解を促している。 ◆ 特記すべき教育方法の実践例 製図基礎において、紙粘土で製作した実物を用意して三面図の理解を進めた。また、実物をカットしたものを用意して断面図の理解につなげた。 あとから見直しても自ら理解しやすいように板書をさせた。
研究	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成 27～29 年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> ■ 国際会議での発表 <ul style="list-style-type: none"> • <u>Chiari Isami</u>, Hiroki Yamamoto, Sachiko Sukigara, “Analysis for cross modal recognition of wool fabric by using GLMM”, The 44th Textile Research Symposium, India, 2016.12 • <u>Chiari Isami</u>, Sachiko Sukigara, “Contribution of Tactile and Visual Sensation for Fabric Hand”, DHU-KIT Symposium for Materials & Kansei in Textile・Fashion, China, 2015.7 ■ 学術講演会での発表 <u>勇地有理</u>、<u>鋤柄佐千子</u>、「布の質感認知における視覚・触覚の相互情報移送について」、繊維機械学会 第 68 回年次大会 他 1 件 ◆ 学会などでの受賞 Best poster award: DHU-KIT Symposium for Materials & Kansei in Textile・Fashion